

住民が創る いつまでも住み続けたいまちづくり 地域共生フォーラム

[日時] ▶▶ 8月6日(日) 13:30~16:00

[会場] ▶▶ コンセーレ宇都宮 大ホールA

(栃木県宇都宮市駒生1-1-6)

●基調講演 濱野将行氏 (一般社団法人えんがお 代表)

栃木県矢板市出身、作業療法士。大学卒業後、老人保健施設で勤務しながら「学生と地域高齢者のつながる場作り」を仕事と両立する中で、地域の高齢者の孤立という現実と直面。根本的な解決に届く地域の仕組みを作るため、2017年5月「一般社団法人えんがお」を設立し、作業療法士の視点を活かしながら、高齢者と若者をつなげるまちづくりに取り組む。

現在、年間延1000人以上の若者を巻き込みながら、徒歩2分圏内に6軒の空き家を活用し、高齢者サロンや子どもむけスペース、地域食堂・シェアハウス・障害者向けグループホームなどを運営。子供から高齢者まで、そして障がいの有無に関わらずすべての人が日常的に関われる「ごちゃまぜの地域づくり」を行っている。好きなものはビールとアウトドア。
(ホームページより)



- パネリスト
- 北井孝文氏
(社会福祉法人市貝町社会福祉協議会 事務局次長)
- 松尾由記氏
(特定非営利活動法人毎日クリスマス 副理事長兼施設長)
- 鳥飼蓬子氏
(特定非営利活動法人そらいろコアラ 共同代表理事)

参加費無料
先着
100名様
事前に
お申し込み下さい

お申込みは
お電話とFAXで

TEL 080-7437-0809

FAX 028-676-1139 (申込用紙裏面)

●主催: さわやかふれあい推進パートナー委員会

●共催: とちぎ地域福祉ネット

●後援: 栃木県・栃木県社会福祉協議会

パネリストプロフィール

◆北井孝文氏 社会福祉法人市貝町社会福祉協議会 次長兼コミュニティソーシャルワーカー

栃木県市貝町出身、社会福祉士・医療的ケア児等コーディネーター

専門学校在学中から障害福祉サービス事業所での活動を行い、専門学校卒業後に特別養護老人ホームで生活相談員を経て現職に至る。

コミュニティソーシャルワーカーとして、地域を主体とした支援体制構築のため複合問題を抱える世帯への支援に専門職のみならず地域住民を巻き込んだ仕組み作りや、社会資源の開拓を行っている。

生活困窮の課題解決のために、小学校・中学校と連携した家計相談の出張型説明会や、子育て世帯や生活困窮世帯の支援のためのイベント型の食料支援事業を実施している。

町内の医療的ケア児等の課題解決のために、コーディネーターを取得し保護者や関係機関と連携して体制構築にむけた協議を進めている。

◆松尾由記氏 特定非営利活動法人毎日クリスマス 副理事長兼施設長

栄養士及び介護職員、ピアノ奏楽、学童保育

介護保険法施行により主任介護支援専門員+栄養士など



砥川のほitori、四季の変化を感じられる豊かな自然の中に＜毎日クリスマス＞はあります。

にぎやかな笑い声の絶えないこの＜毎日クリスマス＞で、私たちといっしょに、ほっとするひと時を過ごしてみませんか？

《日々の思い》

○笑顔と感謝を忘れずに安らぎの空間を創る

○老いは誰でも迎える自然な事。「心」を大切に、人格を尊重しつつ援助する
(ホームページより)

◆鳥飼蓬子氏 NPO法人そらいろコアラ 共同代表理事

栃木県を拠点に、妊娠・子育ての無料LINE相談「コアLINE」や、子どもと妊産婦、赤ちゃんの居場所「そらいろポケット」、子ども食堂、そのほか調査提言等の活動を行っている

====詳細=====

1990年生まれ、東京都出身

大学時代に、子どもの表現活動・ワークショップにボランティアとして参加。

栃木県の 認定NPO法人*サバイバルネット・ライフの子どもたちと関わるようになる
小山市の放課後子どもの居場所「シリウス」の運営に参画(理事、広報、子どもたちと遊ぶボランティア)

2020年、NPO法人そらいろコアラ発足

2020年、妊娠・出産・子育ての無料LINE相談「コアLINE」開始

2021年、栃木県真岡市にて、子どもの居場所、妊産婦さんと赤ちゃんの居場所「そらいろポケット」オープン



◆申込用紙◆ FAX 028-676-1139

氏 名	連絡先(電話番号)